

2023年度 収支予算計算書

一般社団法人 日本時計学会

新会計基準（新科目）	2022年度		2023年度	備考
	予算額	決算額	予算額	
【収入の部】				
売上高	3,661,000	3,178,000	3,201,000	
受取入会金	5,000	5,000	5,000	新規入会 5名×@1000
正会員受取会費	700,000	670,000	670,000	会員数現状維持（134名）
学生会員受取会費	1,000	1,000	1,000	会員数現状維持（1名）
賛助会員受取会費	2,075,000	2,000,000	2,000,000	会員数現状維持（80口14社）
研究会収入	100,000	72,000	100,000	開催数（2回/年）想定人数：会員10人、非会員5人
講演会収入	760,000	410,000	410,000	ハイブリッド開催
学会誌収入	20,000	20,000	15,000	3書店×各2冊/年×@2500（2冊減）
営業外収入	337,150	614,738	652,320	
受取利息	150	118	120	昨年並み
雑収入	337,000	614,620	652,200	
広告収入	297,000	396,000	550,000	カラー2頁+白黒3頁（27.5万×2回）手数料△10%込
著作権等使用料		112,485	50,000	2022年度の増加理由が不明
著者抄録使用料	40,000	2,200	2,200	
複写使用料		103,935	50,000	2022年度の増加理由が不明
収入計	3,998,150	3,792,738	3,853,320	
【支出の部】				
販売管理費	4,385,000	4,025,354	4,287,218	
事務委託費	1,480,000	1,503,506	1,500,000	
雑給	70,000	19,000	22,000	ハイブリッド講演会(1.6万)+研究会(0.3万×2回)
外注費	409,000	382,976	526,536	
J-STAGE変換	85,000	121,440	100,000	
会計ソフト	44,000	52,536	52,536	
会計事務所	280,000	209,000	374,000	月額2.2万×12ヶ月+決算11万/年
広告宣伝費	132,000	132,000	132,000	
旅費交通費	90,000	21,178	30,000	
通信費	110,000	103,282	104,000	
NTT&ネット	-	50,966	51,000	
学会誌送料	-	32,340	33,000	
その他	-	19,976	20,000	総会案内用往復はがき他
消耗品費	26,000	33,380	30,000	
水道光熱費	50,000	50,228	60,200	
電気代	-	28,052	38,000	2021/12vs2022/11=1.35倍として
水道代	-	22,176	22,200	昨年並み
支払手数料	10,000	5,383	10,000	
賃借料	1,020,000	1,013,232	1,109,482	賃借料(共益費、振込手数料込)=84,436 更新料(96,250)
租税公課	70,000	70,012	70,000	
諸謝金	100,000	55,685	78,000	特別講演1回@33411+研究会2回@22274
印刷製本費	502,000	621,324	600,000	
制作費	-	621,324	600,000	280部/回→250部、2022年並ページ数
会議費	301,000	0	0	ハイブリッドのため、開催なし
雑費	15,000	14,168	15,000	青木賞メダル、ベストプレゼン賞賞状など
営業外支出	0	0	0	
支出計	4,385,000	4,025,354	4,287,218	
収支差額	-386,850	-232,616	-433,898	